



# らくらく税理 7つのミッション&導入成果



## ミッション

## 現状の課題

## 導入後の成果



1 関与先に価値あるサービスを全員で提供したい

税理士と職員は、仕事を共有できる仕組がなければ、関与先に有益な税務・会計サービスを提供できません

組織IQ(①顧客情報②専門知識③意思決定④タスク評価⑤主体的貢献)を高め、適正な税務書類と経営に役立つ計算書類を全員で作成できます



2 税理士は法令を順守し社会的使命を果たしたい

税理士と関与先との法律関係を知らずに業務をしていると何時か税務訴訟を受けてしまいます

関与先、金融機関そして税務当局から高い評価を得る仕事ができます



3 仕事は業務品質を向上し、生産的に行いたい

関与先に対し「なすべき仕事」が不明瞭ならば、仕事は上手く行きません

人に仕事を合わせるのではなく、人が「なすべき専門的業務」に見える化し、リスク(不知、勘違い・失念)・ロス・ミスを低減できます



4 関与先との信頼関係を強化したい

税理士は、「てん末報告書」を作成せずに関与先から信頼を得ることはできません

関与先に対し適時、適切な「説明・助言・指導」などコミュニケーション能力の向上により高い信頼を獲得できます



5 収益を向上したい

書面添付を無料で提供しているなら収益増加の機会は失われます

充実した書面添付を価値ある商品として有料化できます



6 職員の業務スキルを向上したい

職員は自己啓発できる環境がなければ成長できません

職員が、短期間に業務スキルと専門的知識を自主的に学習し成長できます。



7 税務調査の負担を軽減したい

内部体制を整備し書面添付している多くの事務所は、関与先を税務調査から守っています。

税務調査リスクの高い関与先を税務調査から守り、税務調査を省略・軽減する書面添付が自動作成できます